

## 令和3年度 公募研究助成の審査結果について

日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

令和3年度の公募研究助成については、多数の応募をいただき、厳正、慎重に審査を行い、理事会の承認を経て、以下の14課題に対し総額19,690,000円を助成することといたしました。

1. 透析患者における抗血栓療法に関する臨床研究 1,000,000円  
兵庫県透析医会／神戸大学医学部附属病院腎臓内科  
河野 圭志
2. ヒストン修飾による腹膜中皮細胞の老化を介した腹膜線維化の機序の解明 1,500,000円  
広島大学病院腎臓内科  
正木 崇生
3. 慢性腎病患者の血管合併症に対する新規治療の検証 830,000円  
日本医科大学附属病院腎臓内科  
谷 崇
4. 腹膜透析患者における腹膜線維化/石灰化の病態機序解明  
～CPPsによる腹膜炎の進展とマグネシウムの抗炎症効果～ 1,400,000円  
九州大学病院腎・高血圧・脳血管内科  
山田 俊輔
5. PTH 過剰の骨微細構造への作用の解析 2,000,000円  
昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門  
井芹 健
6. 腹膜透析治療がもたらす補体を中心とした免疫調節機構への影響 1,500,000円  
名古屋大学大学院医学系研究科 腎不全システム治療学寄附講座  
水野 正司
7. 腹膜透析におけるマクロファージの p38MARK の意義の解明 1,400,000円  
京都大学腎臓内科  
横井 秀基

8. SARS-CoV-2 感染症が腎臓に与える影響メカニズムの解明 2,000,000 円  
大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学分野  
尾花 理徳
9. IgA 腎症における扁桃腺組織解析に着目した病態解明 1,400,000 円  
東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科  
川邊万佑子
10. 内皮細胞の heterogeneity に着目した糸球体疾患の障害・修復機構の解明 1,000,000 円  
日本医科大学附属病院腎臓内科  
三井亜希子
11. ポドサイト障害スコアリングシステムの開発 1,200,000 円  
福島県立医科大学腎臓高血圧内科学講座  
東 淳子
12. 心臓血管手術における急性腎障害発症の要因分析 2,100,000 円  
熊本大学医学部附属病院 総合臨床研究部研究展開センター  
森永 潤
13. 腎糸球体障害の新規治療ターゲットとしての異所性発現型 FABP4 1,460,000 円  
札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座  
古橋 真人
14. 科学的根拠に基づく血液透析システム用洗浄消毒法の選択 900,000 円  
越谷大袋クリニック 大藪 英一